

ラジコン草刈り機等を活用したスマート農業実演会を開催しました

6月11日に東御市祢津御堂のワイン用ぶどう団地にて標記実演会を開催したところ、ワイン用ぶどう生産者、J A、行政関係者など30名程度の参加がありました。

近年、生産効率の向上等を図るため「スマート農業」の導入が全国的に進められており、長野県においても推進体制の整備や現地における先端技術の実装を支援しています。

当日は、ワイン用ぶどうの栽培管理の省力化を図るため、メーカー5社からラジコン草刈り機、自走式畦畔除草機等の説明と実演を行っていただきました。丈の長い雑草を簡単に刈っていく除草機の様子を見て、参加者はそれぞれの機械の性能を確認していました。

